

全日本社会人ハンドボールチャレンジ2020

戦況

開催日	2020年 2月 16日 日曜日
会場	鹿児島県霧島市溝辺体育館
種別	男子
回戦	準決勝

スコア	チーム名	総得点	前半	総得点	チーム名
スコア	Various 鹿児島	28	12 - 10	19	宮崎 フェニックス
			後半		
	第1延長		第2延長		7TC
	—		—		—
	—		—		—

※第1延長・第2延長及び7TCの得点は総得点に加算してください。

戦評	前半	今シーズンに鹿児島県霧島市にて開催されたジャパンオープントーナメント(8月)、日本選手権九州予選(9月)以来3度目の対戦となる両チーム。2分過ぎに宮崎フェニックスが5番宮島のカットインで先制。Various鹿児島は3分過ぎに20番三堂のサイドで同点に追いつくと、その後は宮崎フェニックスの若手コンビ14番中村、11番大川の7mTや宮崎が誇るGK陣に加え、ベンチを指揮するのは男子ナショナルチームスタッフでもある北林健治氏が元気に采配を振るう。Variousは攻守に期待のかかる7番米満を筆頭に8番藤田、15番今井を軸としたDF陣でお互いにシーソーゲームを展開し、12-10でVariousが2点リードで折り返す。
	後半	後半に入っても、Various9番内田のサイドシュートで加点すると17-12となり、宮崎が2枚目のタイムアウト請求。その後もVarious14番岩下のミドル13番左腕市田のサイドシュートが決まり、残り10分23-14となった時点で宮崎は3枚目のタイムアウト請求。宮崎はVarious7番米満にマンツーマンDFを敷き、追い上げを図るも28-19でVariousが決勝進出を決めた。

記入者	海江田 貴嗣
-----	--------